



おしじょう

忍城

No.69

れいわ んど はるごう
令和6年度 春号

ミュージアム通信

し せい し こう しゅう ねん き ねん はる しゅう そう ひん てん
市制施行75周年記念 春の収蔵品展

おし じょう ぶ ぐ
忍城ゆかりの武具

がつ か ど がつ にち にち
4月20日(土)～5月26日(日)

とう けん ひ
よろいや刀剣、火なわじゅうなど
忍藩の武士たちにかかわる武具を展示します。

このよろいは
てつ いた くら うるしめり
「鉄板黒漆塗
なん どいと す がけおとし
納戸糸素懸威
に まい どう く そく
二枚胴具足」。



しん はっ けん
新発見!

つち なか
土の中にうまったれきしをしらべる
はっ ぐつ ちよう さ
「発掘調査」。

さい きん おしじょう ちよう さ ねん
最近、忍城の調査でも500年くらい
むかしの「籠手」が発見されました。
こん かい こう かい
今回、はじめて公開します!



くさったり、かたちが
くすれたりするのをふせぐ
「保存処理」をしていました。
ほ ぞん しゅ り
やっと、みんなに会えるね!

前立(まえだて)
忍藩松平家のマーク
「くぎぬき紋」

面頬(めんぽお)
おヒゲつき!

胴(どう)
二枚胴という種類です。

佩楯(はいだて)

兜(かぶと)

眉庇(まびさし)

鐙(しころ)

袖(そで)
こん色の糸が使われた
「こん糸おとし」

籠手(こて)
これが「籠手」!

草摺(くさずり)

臍当(すねあて)

【よろいの解説】

てつ くら うるしめり むな こし とりたて はぎ
「鉄黒漆塗胸腰取縦短
おけがわ に まい どう く そく
桶側二枚胴具足」

じゅもん な まえ
呪文のような名前ですが、
よろいのつくりや色などを
あらわしています。

かい かん じ かん げん じ し じ ぶん にゅう かん じ じ
開館時間 午前9時～午後4時30分 (入館は午後4時まで)

きゅう かん び くに
休 館 日 4月15・22・26日
5月7・13・20・24・27～31日
6月3・10・17・24・28日
7月1・8・16・22・29日

にゅう かん りょう おとな えん だんたい えん だいがく こうこうせい えん だんたい えん
入 館 料 大人200円(団体160円) 大学・高校生100円(団体80円)
ちゅうしょうかくせい えん だんたい えん
中・小学生50円(団体40円)

と あ
お問い合わせ TEL 048-554-5911

●次号は7月なかばごろに発行予定です●

れい わ ん かつ にち はっ ごう
令和6年4月12日発行
へんしゅう はっごう ぎょう だ し きょう だ はく ぶつ かん
編集・発行 行田市郷土博物館

〒361-0052

行田市本丸17-23

ホームページはこちらから▶



キッズ ミュージアム

郷土博物館では、みんなが楽しめる体験学習を開催しています！
10分ほどでできる予約不要の「ちょこっと体験」
予約して少人数で取りくむ「じっくり講座」など
「忍城ミュージアム通信」や行田市ホームページでお知らせします。

たいけんがくしゅう
体験学習

たいけん
ちょこっと体験

おしじょう かん

忍城 缶バッジをつくろう！

4月27日
(土)

お城の絵や、家紋など。

色ぬりをして、マシンでバチン！

忍城にちなんだ自分だけの缶バッジをつくろう！

- 【時間】午前10時00分～11時30分
午後1時30分～3時00分
- 【定員】午前・午後 それぞれ50名(予約なし)
- 【場所】郷土博物館 講座室
- 【費用】無料
- 【その他】※入館した方のみ1人1回体験できます。
※状況により、整理券を配布します。



ことし ぎょうだし
今年は 行田市ができて

しゅうねん
75周年！



行田市ができたのは、昭和24年(1949年)。
忍町→行田市になりました。

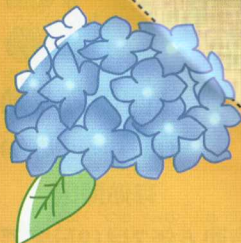
行田市は、できた時から
おなじかたち？

いいえ。
最初の行田市は
市役所があるあたり

なんで「忍市」に
ならなかったの？

「足袋の行田 行田の足袋」として、
日本全国に「行田の足袋づくり」が
知られていたからです。

を中心に長野・星河・持田
あたりまででした。
昭和29年から次々と
新しい地域が加わり、今のかたち
に近づいていきました。



じかい
次回

きかくてんじしつ
企画展示室

よこく
予告！

夏のテーマ展は「お伊勢まいりと行田」

「一生に一度はお伊勢まいり」。伊勢神宮(今の三重県)
へのおまいりは、むかしの人たちのあこがれでした。

